



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社イントランス 上場取引所 東  
コード番号 3237 URL <https://www.intrance.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 何 同璽  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部 部長 (氏名) 北川 雅章 (TEL) 03-6803-8100  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	937	94.1	△87	—	△91	—	△54	—
2023年3月期第3四半期	483	△78.5	△319	—	△317	—	△318	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △58百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △322百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 △1.47	円 銭 —
2023年3月期第3四半期	円 銭 △8.59	円 銭 —

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 1,158	百万円 642	% 52.2
2023年3月期	1,181	692	56.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 604百万円 2023年3月期 663百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,712 ~3,275	186.3 ~447.6	△260 ~107	—	△279 ~31	—	△281 ~11	—	△7.60 ~0.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	37,131,000株	2023年3月期	37,131,000株
2024年3月期3Q	60,400株	2023年3月期	60,400株
2024年3月期3Q	37,070,600株	2023年3月期3Q	37,070,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の回復や、宿泊・飲食サービスがインバウンド需要を伸長するなど、引き続き緩やかな回復を見せました。

その一方、世界的な金融引き締めによる影響や、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、資源・エネルギー価格の高騰、為替の変動、国内外の物価上昇、労働力不足の進行等が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループが属する不動産業界では、資材価格高騰に伴う住宅価格の上昇や、物価高による消費マインド低下等の影響はありますが、引き続き低水準にある資金調達コストを背景として投資家の投資意欲は旺盛であり、不動産市場は概ね堅調に推移しております。

また、当社が注力するホテル関連分野の市場におきましては、海外からの訪日観光客を中心として、観光需要の回復は鮮明となっており、レジャー目的を中心とした宿泊施設の需要回復は、今後も期待できるものと考えております。

その一方、当社が注力する中国本土からの訪日観光客数は、日中関係や中国経済の先行き不安等により、コロナ禍以前と比較すると未だ低水準に留まっており、インバウンド需要の伸長効果を十分に享受できていない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、創業からの主事業であります「不動産事業」に加え、ホテル・宿泊施設等の運営、支援、開発等の事業を行う「ホテル運営事業」に軸足を置き、事業の整備と成長のための活動を推進してまいりました。

この結果、2023年11月8日付「ホテル運営事業における建物賃貸借予約契約締結のお知らせ」にて公表しましたとおり、2027年3月開業予定の「北海道ポールパークホテル(仮称)」の建物賃貸借予約契約締結を決議し、当社グループがこれまで運営してきたホテルと比較し、より大型の案件着手を開始いたしました。

その他、「その他事業」として、連結子会社である瀛創(上海)商務咨询有限公司において、2023年10月11日付「連結子会社の送客事業の開始に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、国内インバウンド送客事業を開始しました。併せて、連結子会社であるジャパンホテルインベストメント株式会社を中心として、ホテル施設への投資のためのファンド組成・運営を準備し、それぞれ注力してまいりました。

この結果、売上高は937,551千円(前年同四半期比94.1%増)、営業損失は87,086千円(前年同四半期は営業損失319,553千円)、経常損失は91,026千円(前年同四半期は経常損失317,450千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は54,406千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する当期純損失318,392千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、ハーブガーデン運営事業につきましては、2023年8月29日付「連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、連結子会社であった株式会社大多喜ハーブガーデンの全株式を譲渡したことにより、同社は第2四半期連結会計期間をもって、当社グループの連結範囲から外れました。

#### (不動産事業)

不動産事業につきましては、当第3四半期連結累計期間において、主にプロパティマネジメントに注力しましたが、その他、第2四半期連結会計期間において、販売用不動産の売却が一件成立し、売却額が収益に大きく寄与したことで、売上高は495,381千円(前年同四半期比122.4%増)、セグメント利益(営業利益)は221,813千円(前年同四半期比1,043.8%増)となりました。

#### (ホテル運営事業)

ホテル運営事業につきましては、当第3四半期連結累計期間において、自社ブランドやグローバルホテルブランドのホテルの運営に注力しましたが、当社が注力する中国本土からの訪日観光客需要が十分に回復に至っていないこと、そして新規ホテルの投資が進まなかったこと等により、売上高は338,636千円(前年同四半期比229.9%増)、セグメント損失(営業損失)は61,493千円(前年同四半期は111,447千円の営業損失)となりました。

#### (ハーブガーデン運営事業)

ハーブガーデン運営事業につきましては、第2四半期連結累計期間に連結子会社である大多喜ハーブガーデンの

全株式を譲渡したことにより、連結数値への取り込みは、第2四半期連結累計期間までとなり、売上高は103,533千円（前年同四半期比34.3%減）、セグメント損失（営業損失）は4,175千円（前年同四半期は16,030千円の営業損失）となりました。

（その他）

その他事業につきましては、中国からの国内インバウンド送客を担う連結子会社の瀛創（上海）商務咨询有限公司における国内インバウンド送客事業、及びジャパンホテルインベストメント株式会社を中心としたホテル投資ファンドのいずれも経費のみが発生し、前第3四半期連結累計期間、当第3四半期連結累計期間ともに売上高はありませんでした。この結果、セグメント損失（営業損失）は25,903千円（前年同四半期は26,944千円の営業損失）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末に比べ16,987千円増加し1,027,479千円となりました。これは主として、現金及び預金が226,621千円増加したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ49,155千円減少し118,926千円となりました。これは主として、有形固定資産が61,163千円減少したこと等によるものです。繰延資産は、開業費が9,839千円増加し、12,279千円となりました。この結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ22,328千円減少し、1,158,684千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末と比べ16,532千円増加し195,659千円となりました。これは主として、未払金が17,685千円増加したこと等によるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ10,878千円増加し320,057千円となりました。これは主として転換社債型新株予約権付社債が300,000千円増加したこと等によるものです。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ27,410千円増加し、515,716千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ49,738千円減少し、642,967千円となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、株式会社大多喜ハーブガーデン及びハーブ生産出荷組合株式会社の連結除外に伴い、当社グループの2024年3月期の連結業績において、売上高は107,000千円の減少、営業利益は2,984千円の増加を見込んでおります。

しかしながら、その他の事業との関係もあるため、当社グループの2024年3月期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、2023年5月12日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から現時点で変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	552,415	779,036
売掛金及び契約資産	48,543	70,553
販売用不動産	339,009	157,742
その他の棚卸資産	13,749	1,582
その他	60,611	18,908
貸倒引当金	△3,837	△345
流動資産合計	1,010,491	1,027,479
固定資産		
有形固定資産	75,684	14,520
無形固定資産	11,817	14,421
投資その他の資産		
投資その他の資産	228,580	159,984
貸倒引当金	△148,000	△70,000
投資その他の資産合計	80,580	89,984
固定資産合計	168,082	118,926
繰延資産	2,439	12,279
資産合計	1,181,012	1,158,684
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,995	—
1年内返済予定の長期借入金	45,195	30,120
賞与引当金	4,175	3,237
その他	125,760	162,301
流動負債合計	179,126	195,659
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	300,000
長期借入金	271,689	18,670
資産除去債務	30,245	—
その他	7,244	1,387
固定負債合計	309,178	320,057
負債合計	488,305	515,716
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,133,205	1,133,205
資本剰余金	903,204	903,204
利益剰余金	△1,366,614	△1,421,021
自己株式	△2,476	△2,476
株主資本合計	667,318	612,911
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,890	△8,299
その他の包括利益累計額合計	△3,890	△8,299
新株予約権	29,278	38,355
純資産合計	692,706	642,967
負債純資産合計	1,181,012	1,158,684

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	483,017	937,551
売上原価	209,223	356,717
売上総利益	273,794	580,833
販売費及び一般管理費	593,347	667,920
営業損失(△)	△319,553	△87,086
営業外収益		
受取利息及び配当金	7	4
為替差益	7,503	4,029
受取遅延損害金	6,043	2,000
その他	2,659	940
営業外収益合計	16,213	6,973
営業外費用		
支払利息	3,217	5,941
社債発行費	—	2,813
資金調達費用	72	—
開業費償却	10,608	1,754
その他	212	404
営業外費用合計	14,110	10,913
経常損失(△)	△317,450	△91,026
特別利益		
関係会社株式売却益	—	37,700
新株予約権戻入益	800	—
特別利益合計	800	37,700
税金等調整前四半期純損失(△)	△316,650	△53,325
法人税等	1,742	1,080
四半期純損失(△)	△318,392	△54,406
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△318,392	△54,406

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△318,392	△54,406
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,023	△4,409
その他の包括利益合計	△4,023	△4,409
四半期包括利益	△322,416	△58,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△322,416	△58,816
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	計 (注) 3
	不動産事業	ホテル運営 事業	ハーブガーデン 運営事業	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	206,096	102,640	157,601	466,338	—	—	466,338
その他の収益	16,678	—	—	16,678	—	—	16,678
外部顧客への売上高	222,775	102,640	157,601	483,017	—	—	483,017
セグメント利益又は損失(△)	19,392	△111,447	△16,030	△108,086	△26,944	△184,522	△319,553

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に上海における国内インバウンド送客事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、報告セグメントに帰属しない本社の費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	計 (注) 3
	不動産事業	ホテル運営 事業	ハーブガーデン 運営事業(注) 4	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	467,797	338,636	103,533	909,967	—	—	909,967
その他の収益	27,584	—	—	27,584	—	—	27,584
外部顧客への売上高	495,381	338,636	103,533	937,551	—	—	937,551
セグメント利益又は損失(△)	221,813	△61,493	△4,175	156,144	△25,903	△217,327	△87,086

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に上海における国内インバウンド送客事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、報告セグメントに帰属しない本社の費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 「ハーブガーデン運営事業」セグメントに分類しておりました株式会社大多喜ハーブガーデン及びハーブ生産出荷組合株式会社については、第2四半期連結会計期間において株式会社大多喜ハーブガーデンの全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。同社の売上高、セグメント損失の金額については、連結除外日までの実績を含んでおります。